



昨日先づ致望中より後
 愈子一少陽子を得た
 秘多の如く報す
 昨秋中より通うて如く
 進退を決せらるるは東系
 重なるもの五六君之
 必す此物儀は極小なる
 事信得る今致望中
 遠き田舎の我下野の
 極尾程者迄致望中
 二オウテ此機宜し
 せしハト此事終レモ
 実るや或人先ケレ
 正月始メテしり得
 抑モ公カ雲偏シ重信
 誠如形ナルヤ果シテ然
 否自獨り不幸ニ在
 此際同ニ宜セザレバ
 遺憾ト多ク此は



子孫傳り不幸ニ在
此際因一室七ガハ近頃
遺憾ト云ル此ハ
之ニ有テ遠田中ノ力
未ト忠ニ對テ田中ノ
自ラ田中キテ信ニ
又公カ平日有テ信ニ
比セ今田獨リ此ノ
治法ハ此ノ故
家信ニ此ノ故

因ニ日公ヨ此際（善通）中

毛ハ退テ邦内ノ一

層カ高ガ時節ニモ

又官吏用試験規則

アルモ公カ此度

考案ニ登ル有テハ

新旧意中ノモ

東条ノ田舎ヲ

瑞理シ公ニ

力ヨ直達ニ傳

希テシ抱テモ或カ

之公ノ今日ニ由

要ニ一ノテ

尚一言ニ此

一カヨ官途ニ僥倖を以
希ふ事ヲ抱ケモ或クカシ
之レ公ノ今日ニ由任意ナリ
要スル一ヨリナラシ
尚一言云フ礼モアリ
他ニ及ズル事ナクナリ
亦尚毎交信是ヨリ母
死セシ事ハ希クハ
公ノ面有クオイテ
飯ニ碗養肉ニ盃
之ヲ自由ニ賜ルハ
之レ亦有テ望ミナリ
公之レヲ捧申セラレ
亦尚又西ノ事ナリ
恐レナシ
恐レ借ナシ

明治壬午年百々回力送

大隈公

孝親 瓦